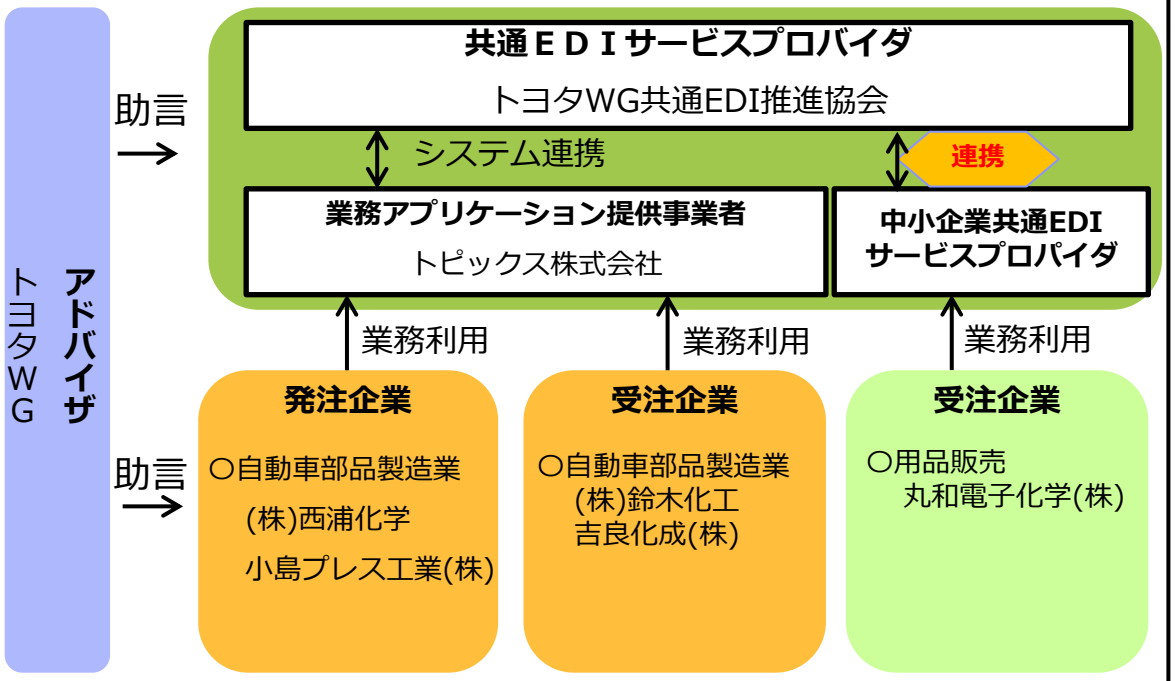
09.自動車業界における共通EDI連携
～ 実証検証の概要 ～ （管理法人：トピックス株式会社）

- 自動車業界の２次・３次仕入先が参加する実証実験
- 簡易的なかんばん発注管理のクラウドサービスを提供し、小規模な取扱いの企業においてもかんばんによる手配業務を容易に実現
- 同時に、用品の業界EDIと連携し、手配業務の簡素化・効率化を目指す

実証参加企業



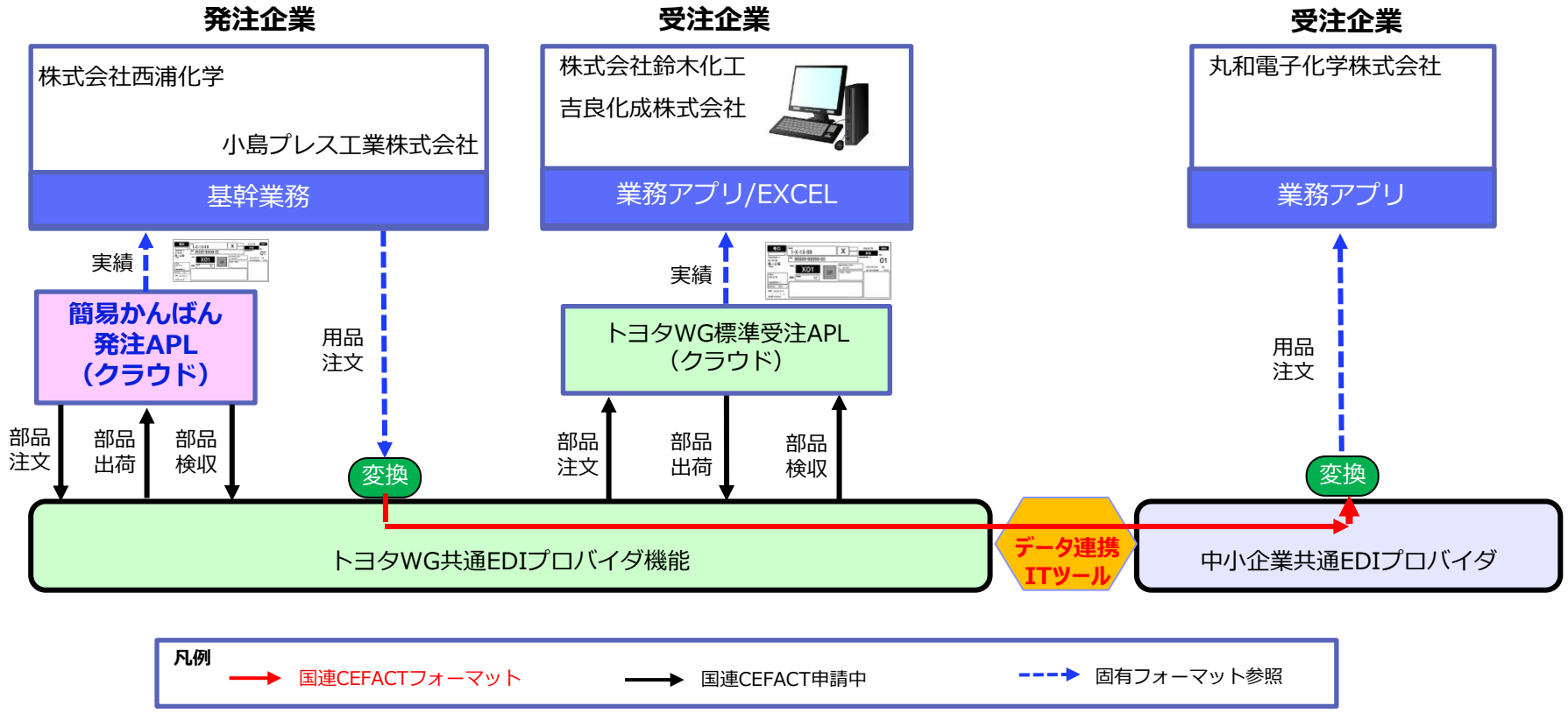
本事業の成果見込

実証参加企業のかんばんによる受発注業務（かんばんハンドリング、伝票発行等）をシステム化するとともに、調達リードタイムの短縮（在庫低減）、精度向上を図る

事業終了後の普及計画

トヨタWGやトヨタWG共通EDI推進協会及び、１次部品メーカの協力の元2020年までに270社、2022年までに600社の導入を目指す。
（直送支給品の支給先を含む）

09.自動車業界における共通EDI連携
～ 実証検証全体図 ～ （管理法人：トピックス株式会社）

これまで各企業独自で構築されてきた、または手作業で行っていた、部品のかんばんによる発注業務を、2次や3次の企業でも容易に導入可能な、紙かんばんによる簡易かんばん発注システムとしてクラウド上に構築し、部品メーカ共通のEDIとして活用する事で、企業グループ全体の効率化を図る。同時に、用品手配を中小企業共通EDIプロバイダ参加企業と接続し、活用範囲の拡大を図る。

実証検証全体図